
I L O 3. 輸入畜産物回送申請事項 呼出し

業務コード	内 容
I L Y	輸入畜産物回送申請事項呼出し

1. 業務概要

「輸入畜産物検査申請」業務により回送申請した輸入畜産物検査申請について、回送先にて回送元検査申請の入力事項を呼び出す業務である。本業務により、回送元検査申請の情報を呼出す場合、動物検疫所が回送元申請番号に対して「指示書発行」業務で回送指示書を発行した後に行う。

2. 入力者

全利用者（税関を除く）

3. 制限事項

特になし。

4. 入力条件

(1) 入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

(2) 入力項目チェック

(A) 単項目チェック

「入力項目表」を参照

(B) 項目間関連チェック

なし

(3) システム状態チェック

本業務を行う場合は、ANIPAS動物検疫関連業務が手続き可能な状態であること。

(4) DB関連チェック

(A) 利用者

①「ユーザ情報DB」に登録されている利用者であること。

②全利用者（税関を除く）であること。

(B) 申請番号

①「輸入畜産物検査申請DB」に登録されていること。

②無効でないこと。

③取止めされていないこと。

④回送指示書が発行されていること。

⑤回送先申請済みになっていないこと。

(C) B/L番号

入力された申請番号のB/L番号と同じであること。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合のみ以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、「00000-0000-0000」以外の処理結果コードを設定の上、処理結果通知出力処理を行う。

(2) 処理単位

申請番号単位で処理を行う。

(3) 回送元検査申請入力事項呼出し処理

B/L番号の入力がある場合は、入力された申請番号により各種DBを検索し、その申請内容を輸入畜産物検査申請事項登録画面に出力する。

(4) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
輸入畜産物検査申請事項登録情報	なし	入力者

7. 特記事項

特になし